

2020・小学校中学年「ポリぶくろ、1まい、すべて」

- この本を選んだ理由は、
だからです。
- この本を読むまで ポリぶくろについて あまり考えたことがありませんでした / 問題だとは思いませんでした。
- 主人公のアイサトは、ガンビアの小さな村でおばあちゃんといっしょに暮らしています。アイサトの近くの
町ではポリぶくろが増えています。アイサトはポリぶくろを便利だと思い、おばあちゃんは問題だと
思っています。私は の意見に賛成 / 近い考え方 / 似た気持ちです。
- なぜなら だからです。
- 私の身のまわりには、ポリぶくろやビニール、プラスチックがたくさんあります。例えば、
があります。
- それらはとても、便利 / 大切 / なくなると困る / ジャマ / ゴミになる / 捨てるのが大変 です。
- 私の暮らす街と、アイサトの暮らす村をくらべると
なところが似ています / ちがいます。
- アイサトの暮らす村では という問題が発生します。
- 日本にはゴミの分別とリサイクルがあります。たとえば、
というように 分別 / リサイクル します。
- そうすることで、 です。
- アイサトは
することでポリぶくろの問題を解決しようとしました。
- 私は だと思います。
- 私が この本を読んで / アイサトのお話を知って、一番 おどろいた / 感動した / 考えさせられた 場面は、
です。
- なぜなら だからです。
- 私は という気持ち / 考えになりました。
- この本を読む前は、環境問題 / ポリぶくろ / リサイクル について深く / まじめに考えたことはありませんでした。
- この本を読んで と感じました。 / 考えました。
- だから、これからは と思いました。